

放射線科専門医が開発した、現場ニーズに即した「一体型制御システム」

デジタルX線一般撮影装置

T-BODY

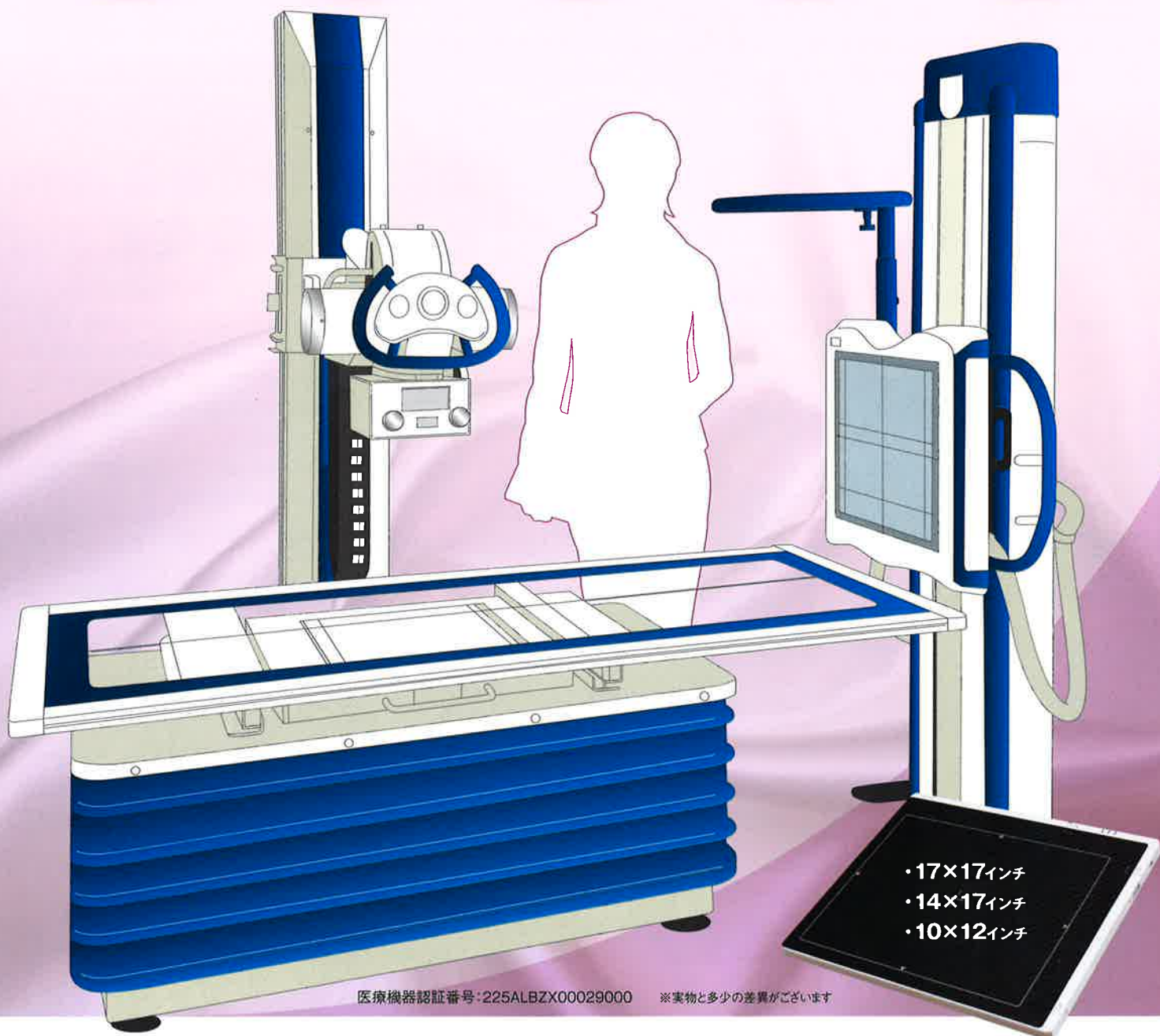
一体型
X線制御

3秒で
画像表示

大視野
17インチ
FPD搭載

低被曝
高画質

放射線
被曝管理



医療機器認証番号:225ALBZX00029000 ※実物と多少の差異がございます

・17×17インチ
・14×17インチ
・10×12インチ



株式会社 AIIM JAPAN
～医療機器を通じて健康を創造する～

詳細は裏面で
ご覧ください。



オールインワンコンソールによる 一体制御を実現! 高性能なX線発生装置!

洗練された外見と使いやすさを重視したデザインを採用。

X線高圧発生装置とデジタルFPD画像処理装置をオールインワンコンソールによる一体制御を実現しました。

同一コンソールにおいて、X線撮影の条件設定を行うことで、設定の手間や労力を削減できます。また、X線発生装置は、様々な撮影方法に対応可能な高出力によって短時間撮影が可能に。そのため、被検者の体型に影響されにくく、呼吸や脈拍等による画像のブレも最小限に抑えられ、安定的に高精細画像を取得できます。さらに、APRモード機能では、撮影条件が1000通り以上のAPRデータがプリセットされており、オリジナル設定も容易にセッティングでき、より幅広い撮影を実現しました。



直感的な操作

オートトラッキング機能搭載

X線管と受像部の上下動が連動し、X線管の位置合わせの手間を省き、ポジショニングによるセッティングのワークフローを改善。デザイン、静音性、上下動のストローク、使いやすさを追求したオートトラッキング機能によってストレスなく撮影が行えます。

1回で広範囲を撮影

1回で広範囲の撮影が可能な17×17インチサイズまでをご用意。いつも通りの使用感で低被曝撮影と高画質を同時に実現し、被曝線量の低減が可能となりました。



安定した高画質を実現



撮影後3秒で画像表示 その場で画像確認

リアルタイムな画像表示により検査効率が向上。従来のアナログ撮影・イメージングプレート撮影では、現像作業やスキャニング工程を完了しなければ撮影画像の確認が出来ませんでした。デジタルFPD撮影直後、すぐにその場での画像確認ができ、そのまま次の撮影が可能になりました。また、消耗品管理や現像装置メンテナンスなど日常の煩雑な業務が一切必要なくなります。

デジタルFPD撮影

撮影 ▶ 確認・保存 ▶ 診断・調整

従来に比べ
作業工程と時間を
大幅に短縮

被曝管理への取り組み

個別の放射線被曝管理の運用にあたって、簡便かつリアルタイムで測定ができる間接測定法を採用。表面線量の把握することで、被曝管理と被曝低減の取り組みが可能になります。

詳しくは、お問い合わせください。



フジキンソフト株式会社

〒530-0012
大阪市北区芝田1-4-8北阪急ビル
TEL:06-6376-4751 FAX:06-6359-1267
高度管理医療機器販売業・賃貸業 許可番号 N06723



株式会社 AIIM JAPAN

〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-5 7階 TEL:03-3505-0550/FAX:03-6205-4031
高度管理医療機器等販売業・賃貸業 許可番号 4501031300022
第二種医療機器製造販売業 許可番号 13B2X10158